



居心地が良く歩きたくなる

サッポロウォークブル シンポジウム

(同時開催)公募型実証実験説明会

札幌市は、誰もが自然と歩きたくなる

"歩かざるまち さっぽろ"の実現に取り組みます

近年全国的に、車中心から人中心のまちづくりへと転換する「居心地が良く歩きたくなるまちなか」づくりが進められています。札幌市においても、都心部を中心に行政・企業・市民が連携した公園や道路などのパブリックスペースの新たな活用が行われています。今後このような取組を全市的に展開し、「健康的で」「安全・安心な」「交流・にぎわいが溢れ」誰もが自然と歩きたくなるまちを目指すためには、行政のみならず、民間企業や大学、市民の連携が必要不可欠です。

この取組のキックオフとしてシンポジウムを開催します。

また地域住民・団体・企業などが中心となってパブリックスペースの新たな活用チャレンジする「公募型実証実験」に関する説明会を併せて実施します。

開催日時

6/2日

14:00-16:30

開催場所

北海道大学FMI国際拠点

札幌市北区北21条西11丁目

詳しくは裏面をご覧ください

参加費

無料

現地での参加希望者は
こちらの2次元バーコード
から申込をしてください
(先着100名)



オンラインでの視聴は
こちらの2次元バーコード
から視聴してください
(YouTubeによる配信)



主催

札幌市まちづくり政策局

TEL:011-211-2139 MAIL:seisaku.suishin@city.sapporo.jp

当日のプログラム

14:00 開会挨拶/取組の説明

14:20 パネルディスカッション①
ウォーカブルと健康

14:50 パネルディスカッション②
ウォーカブルと安全・安心

15:20 休憩

15:35 パネルディスカッション③
ウォーカブルと交流・にぎわい

16:05 公募型実証実験の募集について

16:20 閉会挨拶

パネリスト

パネリストは都合により変更になる可能性があります



有村 幹治
室蘭工業大学大学院
工学研究科もの創造系領域
土木工学ユニット 教授



泉山 壘威
日本大学理工学部
建築学科 准教授
(一社)ソトノバ共同代表理事



大藪 善久
(株)SOCCI 代表



林 匡宏
(株)commons fun代表
(一社)SAPPORO PLACEMAKING
LABO 代表理事



三谷 繭子
(株)Groove Designs代表



道尾 淳子
北海道科学大学
未来デザイン学部
人間社会学科 准教授



山崎 嵩拓
東京大学
総括プロジェクト機構
特任講師

その他に
札幌市職員
が登壇予定

アクセス



地下鉄

地下鉄南北線「北18条」駅下車
徒歩20分

バス (中央バス)

札幌駅前 (旧札幌西武前) より
「北桑園線 (西51)」に乗車
「北21条西15丁目」下車
徒歩5分

※6/2は日曜日のため構内循環バスは
運航していません。

詳しくは下記ホームページから
ご確認ください。

<https://www.fmi.hokudai.ac.jp/access/>